

審査委員会開催結果（概要）について

1 日 時 平成 20 年 6 月 23 日（月）

2 場 所 県庁 2 階 中会議室

3 結果概要

（ 1 ）福井県庁環境マネジメントシステムについて

- ・監視・測定記録書の毎月の報告により、漏水など早期に異常を発見し、改修につなげていくことが重要。

（ 2 ）平成 19 年度環境マネジメントシステムの運用実績について

- ・運用実績の削減率をCO₂に換算するなどして、各項目の比較や、取組みの優先順位を分かり易くするよう検討すべき。
- ・グリーン購入もオフィス活動のひとつとし、EMSの項目として一体的に行ったほうがよい。

（ 3 ）平成 20 年度環境マネジメントシステムの運用について

- ・現状維持となっている項目についても、過去のトレンドを見ながら、可能な範囲で、より積極的な削減目標の設定に努めるべき。
- ・目標達成項目などから、庁舎によって取組み状況のバラつきが見られる。例えば、優良庁舎の紹介という視点からの相互監査や、表彰を行うなど、仕掛けの工夫をすることが今後の展開として必要である。
- ・内部監査については、数年間で全庁舎を網羅できる体勢をとるとともに、相互監査や突発監査を行うなど、監査の効果を高めるよう努める必要がある。